

陽子線がん治療センター設備整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志		
事業主体	県					事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H18 年度 経過年数 14 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	直営												
補助率	—												
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [先進的な医療と福祉、健康長寿のふるさと貢献]				関連する県の計画等		[第7次医療計画]						
[事業目的]													
若狭湾エネルギー研究センターにおけるこれまでの陽子線がん治療研究の成果や、全国的にも優れたがんの診断・治療技術を活かし、健康長寿につながる施設として陽子線がん治療施設を県立病院に整備する。													
[事業内容]													
陽子線がん治療センターの利便性向上のため、簡易尿量測定超音波装置の購入および全自動血圧計の更新を行う。また、治療計画室エアコンの取り付けや手すりの取り付けなど施設運営に必要な改修を行う。													
[受益者]						[想定される受益者数]							
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		—					
[事業の評価]													
前年度の実績			実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価						
センター2階にテレビアンテナの分配器が設置されているため、分配器より1階ラウンジ、2階ラウンジまでケーブルを配線した。			安全な施設運営に必要な機器類の整備（更新）を随時行っていく。				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
							<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

陽子線がん治療センター設備整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H18 年度 経過年数 14 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務						
補助率	-											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	8,591	6,014			2,577	電源交付金 (70%)						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点					
当初予算額の推移		18,321	28,540	3,500	200	8,591						
2月現計予算額の推移		10,675	27,543	810	195							
決算額の推移		10,675	27,543	810								
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	陽子線がん治療センター 利用者数	(目標) 128	(200) 123	(225) 118	(180)	(180)						
活動指標		(目標) 実績										
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)				

陽子線がん治療センター運営事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志		
事業主体	県					事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業開始年度	H22 年度 経過年数 10 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	直営												
補助率	—												
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [先進的な医療と福祉、健康長寿のふるさと貢献]				関連する県の計画等		[第7次医療計画]						
[事業目的]													
広く県民が利用できる健康長寿につながる施設として、県立病院に整備した陽子線がん治療施設を運営する。													
[事業内容]													
施設の維持管理や治療装置の運転など、施設運営に必要な業務 ○陽子線がん治療センターの運営に係る繰出し（450,841千円）													
[受益者] 陽子線がん治療患者						[想定される受益者数] 180人							
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		—					
[事業の評価]													
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価					
H29治療実績：118人				安定的な施設運営を継続して行うため、施設運営に必要な経費を引き続き繰り出す。				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

陽子線がん治療センター運営事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業 開始 年度	H22 年度 経過年数 10 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	直営												
補助率	—												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	450,841	315,588			135,253	電源立地地域対策交付金							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点						
当初予算額の推移		303,421	327,477	303,000	382,117	450,841							
2月現計予算額の推移		400,605	327,477	388,945	431,010								
決算額の推移		400,605	327,477	388,945									
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	陽子線がん治療センター 利用者数	(目標) 128	(200) 123	(225) 118	(180)	(180)							
活動指標		(目標)											
実績													
他県の状況	公立の粒子線施設を有する静岡、兵庫、名古屋において、収支差の全額について補てんしている。					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

陽子線がん治療費等助成事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志	
事業主体	県					事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H22 年度 経過年数 10 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度	
事業実施方法	減免											
補助率	1 治療あたり 250 千円											
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [先進的な医療と福祉、健康長寿のふるさと貢献]		関連する県の計画等 [第7次医療計画]									
<p>[事業目的]</p> <p>陽子線治療は、治療効果が高く副作用の少ない最先端のがん治療法である。しかし、現在公的医療保険が適用されていないことから、高額な治療費は全額自己負担となっている。 このため、陽子線治療を希望する患者の経済的負担を軽減し、より多くの患者が陽子線治療を受けやすくなるよう措置を講ずる。</p>												
<p>[事業内容]</p> <p>①減免対象者 福井県陽子線がんセンターで陽子線治療を受ける者であり、その者が陽子線治療を受けることの同意書を提出した時点において、引き続き1年 以上県内に住所を所有している者。ただし、民間の先進医療特約等の保険加入者を治療費助成の対象から除く。 ②減免額 1 治療あたり 250 千円 (定額) ③減免の手続き 減免対象者が、「福井県立病院使用料および手数料徴収条例施行規則」に基づき、使用料免除申請書を陽子線がん治療センターに提出する。</p>												
[受益者] 陽子線がん治療患者						[想定される受益者数] 180人						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		-				
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価				
H29助成実績：62人								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

陽子線がん治療費等助成事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志	
事業主体	県				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H22 年度 経過年数 10 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	減免					事業 区分						
補助率	1 治療あたり 250 千円											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	6,000	6,000				地域活性化基金繰入金（核燃料サイクル交付金）						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点					
当初予算額の推移		33,750	25,750	28,250	13,500	6,000						
2月現計予算額の推移		18,250	17,750	16,750	4,500							
決算額の推移		15,250	15,250	15,500								
前年度までの 主な増減理由	本県の陽子線がん治療費については全国の施設の中で最も安価な額としているが、陽子線がん治療が最先端の治療法であるがゆえに、現在、公的医療保険の適用がなされておらず、高額な治療費は全額自己負担となっている。 このため、陽子線がん治療を受ける県民の経済的負担を軽減し、より多くの患者が陽子線がん治療を受けやすくするため、患者が陽子線がん治療を受ける場合に治療費の一部を減免する。											
[成果指標等の推移]												
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	陽子線がん治療センター 利用者数	(135) 実績 61	(103) 61	(113) 62	(180)	(180)						
活動指標		(目標)										
実績												
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

嶺南地域住民交通費助成事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志			
事業主体	県					事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	事業区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H22 年度 経過年数 10 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度	
事業実施方法	補助													
補助率	通院 1 回あたり 3 千円													
福井ふさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [先進的な医療と福祉、健康長寿のふさと貢献]					関連する県の計画等		[第7次医療計画]						
[事業目的]														
嶺北地域の住民と比べて陽子線がん治療センターまでの距離が著しく遠い嶺南地域の住民の経済的負担を軽減し、陽子線がん治療を受けやすくする環境を整えるため、嶺南地域に居住する患者に対して、通院に係る交通費の一部を助成する。														
[事業内容]														
<p>○嶺南地域住民交通費助成事業</p> <p>①補助対象者 福井県陽子線がん治療センターで陽子線治療を受けた者であり、その者が陽子線治療を受けることの同意書を提出した時点において、1年以上 県内に居住し嶺南地域に住所を有している者。</p> <p>②助成額 通院 1 回あたり 3 千円 (※ 3 千円 × 陽子線治療通院回数 = 助成額として算出)</p> <p>③申請時期 陽子線治療終了時</p>														
[受益者] 陽子線がん治療患者 (嶺南居住)						[想定される受益者数] 14								
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		-					
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価						
H29助成実績：8人				嶺北地域に比べ、陽子線がん治療センターまでの距離が遠方である嶺南地域の住民の経済的負担を軽減するため引き続き実施していく。				<input type="checkbox"/> 拡充		<input type="checkbox"/> 縮減		<input type="checkbox"/> 終期の見直し		見直し額
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続		<input type="checkbox"/> 休止		<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合		<input type="checkbox"/> 廃止		<input type="checkbox"/> その他		

嶺南地域住民交通費助成事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志	
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H22 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)
事業実施方法	補助								<input checked="" type="checkbox"/> 補助金		経過年数	
補助率	通院1回あたり3千円								<input type="checkbox"/> その他		10 年	
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	1,008			1,008		地域活性化基金繰入金(核燃料サイクル交付金)						
[予算額の推移等] (単位:千円)												
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点					
当初予算額の推移		1,560	1,170	1,080	1,008	1,008						
2月現計予算額の推移		936	1,326	1,152	720							
決算額の推移		324	771	618								
前年度までの 主な増減理由	嶺北地域の住民と比べて、陽子線がん治療センターまでの距離が著しく遠い嶺南地域の住民の経済的負担を軽減し、陽子線がん治療を受けやすくする環境を整えるため、嶺南地域に居住する患者に対して、通院に係る交通費の一部を助成する。											
[成果指標等の推移]												
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	陽子線がん治療センター 利用者数 (目標)	(20)	(15)	(15)	(14)	(14)						
	実績	6	10	8								
活動指標	(目標)											
	実績											
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

陽子線がん治療資金利子補給金

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志			
事業主体	県					■ 自治事務		<input type="checkbox"/> 実行予算	事業開始年度	H22 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)			
事業実施方法	補助							■ 補助金	経過年数	10 年	H32 年度			
補助率	所得税非課税世帯10/10、所得税課税世帯で課税総所得が600万円以下の世帯1/2					事務区分		<input type="checkbox"/> その他						
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [先進的な医療と福祉、健康長寿のふるさと貢献]					関連する県の計画等		[第7次医療計画]						
[事業目的]														
陽子線治療を希望する患者の経済的負担を軽減し、より多くの県民が陽子線治療を受けることができるよう、金融機関から陽子線治療に係る費用の融資を受けた場合、支払利子に対して助成する。														
[事業内容]														
<p>○利子補給対象者 次のいずれにも該当する者</p> <p>①福井県陽子線がん治療センターで陽子線治療を受ける者であり、その者が陽子線治療を受けることの同意書を提出した時点において、引き続き1年以上県内に住所を有している者。</p> <p>②課税総所得が600万円以下の世帯に属する者（「高額療養費制度」の一般および低所得者）</p> <p>○借入限度額 2,350千円（各々の患者における陽子線治療費相当額以内）</p> <p>○借入対象金融機関 銀行法、中小企業等協同組合法、信用金庫法、労働金庫法、農業協同組合法、水産業協同組合法に基づき個人向けに融資を行う金融機関</p> <p>○対象利率限度 年利率6%以内</p> <p>○利子補給額</p> <ul style="list-style-type: none"> ・所得税非課税世帯 10/10 ・所得税課税世帯で課税総所得が600万円以下の世帯 1/2 <p>○補給対象期間 第1回利子支払日より5年以内</p>														
[受益者] 陽子線がん治療患者（金融機関から陽子線治療に係る費用の融資を受けた者）						[想定される受益者数] 5人								
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		-						
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価						
H29助成実績：1人				陽子線がん治療において公的保険の適用となっているのは、小児、前立腺、頭頸部、骨軟部に限られており、その他の高額な治療費は全額治療になっている。このため、引き続き、県民の経済的負担を軽減していく。				<input type="checkbox"/> 拡充		<input type="checkbox"/> 縮減		<input type="checkbox"/> 終期の見直し		見直し額
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続		<input type="checkbox"/> 休止		<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合		<input type="checkbox"/> 廃止		<input type="checkbox"/> その他		

陽子線がん治療資金利子補給金

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志			
事業主体	県				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H22 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	補助					経過年数	10 年							
補助率	所得税非課税世帯10/10、所得税課税世帯で課税総所得が600万円以下の世帯1/2													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	390				390									
[予算額の推移等]												(単位：千円)		
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点							
当初予算額の推移		376	422	413	404	390								
2月現計予算額の推移		376	422	413	404									
決算額の推移		63	50	42										
前年度までの 主な増減理由	本県の陽子線がん治療費については全国の施設の中で最も安価な額としているが、陽子線がん治療が最先端の治療法であるがゆえに、現在、陽子線がん治療において公的保険の適用となっているのは小児、前立腺、頭頸部、骨軟部に限られており、その他の高額な治療費は全額自己負担となっている。 このため、陽子線がん治療を受ける県民の経済的負担を軽減し、より多くの県民が陽子線がん治療を受けやすくするため、県民が陽子線がん治療を受ける場合に治療費の一部を減免する。													
[成果指標等の推移]														
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	陽子線がん治療センター 利用者数	(目標) 2	(8) 2	(8) 1	(5)	(5)								
		実績												
活動指標		(目標)												
		実績												
他県の状況	公立の粒子線施設を有する静岡、兵庫、名古屋、および茨城で福井県同様利子補給を行っている				関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)							

陽子線がん治療センターの利用促進

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H23 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	直営、委託												
補助率	-												
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [先進的な医療と福祉、健康長寿のふるさと貢献]					関連する県の計画等		[第7次医療計画]					
[事業目的]													
他のがん治療技術の向上等により全国的に粒子線治療の患者が伸び悩んでおり、今後さらに治療施設が全国で増える中、陽子線がん治療センターの患者を増やすため、普及啓発活動の強化や国内外の患者確保に向けた環境整備を行う													
[事業内容]													
<p>(1) 利用促進プロジェクトチームの設置</p> <p>(2) 大学病院と連携した患者確保とレベルアップ</p> <p>(3) 陽子線治療の高度化研究</p> <p>(4) 海外からの患者受入環境の整備</p> <p>(5) 普及啓発の強化</p>													
[受益者] 陽子線がん治療患者						[想定される受益者数] 180人							
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況							
[事業の評価]													
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価					
								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

陽子線がん治療センターの利用促進

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H23 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	直営、委託					□ 法定受託事務						
補助率	-											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	30,029	9,701			20,328	電源立地地域対策交付金						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点					
当初予算額の推移					33,666	30,029						
2月現計予算額の推移					29,394							
決算額の推移												
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	陽子線がん治療センター 利用者数	(目標) 128	(200) 123	(225) 118	(180)	(180)						
活動指標		(目標) 実績										
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

陽子線がん治療高度化推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志		
事業主体	県					事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	□ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業開始年度	H23 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	直営												
補助率	—												
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [先進的な医療と福祉、健康長寿のふるさと貢献]					関連する県の計画等		[第7次医療計画]					
[事業目的]													
陽子線治療対象疾患を拡大するとともに、治療効果の高い新たな治療法を開発し、陽子線がん治療センター利用者数の増加をめざす。													
[事業内容]													
<p>乳がん治療法の開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 研究班会合の開催（年2回） ○ 効果安全性委員会の開催 ○ 臨床試験用機器の購入経費（ポーラス・コリメータ加工委託、PET薬剤、固定ブラジャー） 													
[受益者]						[想定される受益者数]							
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況	—						
[事業の評価]													
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価					
H29年度乳がん臨床試験の問い合わせ状況：44件				乳がんに対する世間の関心は高い考えられる。患者が満足できる治療法を確立するため、引き続き治療法の開発を実施する。				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

陽子線がん治療高度化推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業 開始 年度	H23 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	直営												
補助率	-												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	1,428				1,428								
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点						
当初予算額の推移		8,534	5,872	5,872	5,872	1,428							
2月現計予算額の推移		4,154	1,265	1,127	1,127								
決算額の推移		2,624	25	8									
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	陽子線がん治療センター 利用者数 (目標) 実績	(187) 128	(200) 123	(225) 118	(180)	(180)							
活動指標	(目標) 実績												
他県の状況	乳がん臨床試験 (H30.9現在) メディポリス国際陽子線治療センター (鹿児島) 6例実施 放射線医学総合研究所 (千葉) 23例実施					関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)					

陽子線がん治療センター体制強化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志	
事業主体	県					事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H27 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度	
事業実施方法	直営											
補助率	—											
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [先進的な医療と福祉、健康長寿のふるさと貢献]				関連する県の計画等	[第7次医療計画]						
[事業目的] 陽子線治療の効果向上や患者負担軽減、利用者増加につながる研究を進めていくとともに、石川県・富山県の主要病院と、陽子線がん治療のネットワークを構築し、北陸に置ける陽子線治療の拠点的地位の確立を目指す。												
[事業内容] 技術向上研究 他機関と連携しながら、陽子線治療の効果向上と患者負担軽減につながるよう研究を進める。												
[受益者]						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況	—					
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価				
								<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> その他	見直し額	

陽子線がん治療センター体制強化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	直営												
補助率	-												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	4,315				4,315								
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点						
当初予算額の推移		3,500	3,815	3,815	4,315	4,315							
2月現計予算額の推移		3,500	3,815	3,815	4,315								
決算額の推移		2,898	3,815	3,815									
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	陽子線がん治療センター 利用者数	(目標) 128	(200) 123	(225) 118	(180)	(180)							
活動指標		(目標) 実績											
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)						

産科医療提供体制確保支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	医療機関				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	補助							<input checked="" type="checkbox"/> 補助金				
補助率	定額、1/3							<input type="checkbox"/> その他				
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [先進的な医療と福祉]				関連する県の計画等		[第7次医療計画]					
[事業目的]												
助産師の配置を促進し産科医等の処遇改善を図るとともに、分娩取扱施設が産科医等に支給する分娩手当に助成を行うことにより、安全で質の高い産科医療提供体制を確保する。												
[事業内容]												
<p>目 的 分娩取扱医療機関に勤務する看護師を助産師養成施設に派遣するのに必要な経費および産科医等の分娩手当について補助</p> <p>補助対象 分娩取扱医療機関</p> <p>補助額 助産師資格取得支援 上限800,000円/1人(補助率:定額) 産科医等の分娩手当 上限10,000円/1分娩(補助率:1/3)</p>												
[受益者] 県民						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価				
								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

産科医療提供体制確保支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志			
事業主体	医療機関				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H27 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	補助					経過年数	5 年							
補助率	定額、1/3													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	10,066			(繰入) 10,066		地域医療介護総合確保基金								
[予算額の推移等]												(単位：千円)		
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点							
当初予算額の推移		3,100	8,820	9,677	10,963	10,066								
2月現計予算額の推移		3,100	8,820	6,477	7,763									
決算額の推移		2,780	6,247	4,121										
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	分娩取扱施設数 (目標)	(21)	(21)	(20)	(19)	(18)	減少する分娩取扱医療機関に支援を行い、医療機関数の減少を防ぐ							
	実績	21	20	19	18									
活動指標	施設等補助件数 (目標)	(5)	(10)	(10)	(9)	(10)	18カ所ある分娩取扱施設に対して補助が必要な医療機関に行っていく							
	実績	5	8	6	5									
他県の状況	○助産師配置 【広島県】代替職員の人件費、授業料に補助 【香川県】代替職員の人件費に補助 【栃木県】代替職員の人件費に補助					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)						

小児医療施設設備整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志		
事業主体	県					事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	事業区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H27 年度 経過年数 5 年	事業終了予定年度 (見直し年度)	H32 年度
事業実施方法	補助金												
補助率	補助率2/3 (国1/2、県1/2)												
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [先進的な医療と福祉]					関連する県の計画等	[第7次医療計画]						
[事業目的] 小児疾患、新生児疾患の診断、治療を行う医療施設における設備整備を支援し、小児医療体制の充実・強化を図る。													
[事業内容] 小児医療施設として必要な医療機器等の費用を補助する。 1. 対象施設 小児医療を実施する施設 2. 対象機器 一般X線撮影装置、新生児用生体情報監視装置、生物顕微鏡 ベッドサイドモニタ、新生児・小児用人工呼吸器 3. 補助額 22,640千円 (国庫 11,319千円、一般 11,321千円)													
県民						[想定される受益者数]							
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況	なし						
[事業の評価]													
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価					
平成28年度補助件数：1医療機関								<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 5,935		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

小児医療施設設備整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	補助金												
補助率	補助率2/3 (国1/2、県1/2)												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	23,059	11,529			11,530	国庫 (医療提供体制推進事業費補助金)							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点						
当初予算額の推移			8,071		28,994	23,059							
2月現計予算額の推移			2,777		28,994								
決算額の推移			2,162										
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	(目標) 実績												
活動指標	小児医療施設への設備整備 (目標) 実績		(1) 1		(2) 2	(2)	国庫補助の対象となる医療機関に設備購入における補助を行う						
他県の状況	国庫制度であり、全国的に実施					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

地域災害拠点病院施設整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志		
事業主体	地域災害拠点病院					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H31 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	補助												
補助率	1/3 (国庫10/10)												
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [先進的な医療と福祉]					関連する県の計画等		[第7次医療計画]					
[事業目的]													
地域災害拠点病院として機能するために必要な施設の整備に対し補助を行い、災害時の医療体制の確保を図る。													
[事業内容]													
○地域災害拠点病院に対して施設整備の補助を行う													
①補助対象者 地域災害拠点病院（1医療機関）													
②補助内容 地域災害拠点病院として必要な施設の工事費又は工事請負費に対する補助													
③基準額 補助対象による（受水槽1か所当たり137,802千円）													
④補助率 補助対象による（受水槽 0.33）													
[受益者]						[想定される受益者数]							
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況							
[事業の評価]													
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価					
								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

地域災害拠点病院施設整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志		
事業主体	地域災害拠点病院					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H31 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	補助												
補助率	1/3 (国庫10/10)												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	30,473	30,473				医療提供体制施設整備交付金							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点						
当初予算額の推移						30,473							
2月現計予算額の推移													
決算額の推移													
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	地域災害拠点病院数 (目標) 実績					(8)							
活動指標	施設整備支援数 (目標) 実績					(1)	8か所ある地域災害拠点病院に対して補助が必要な医療機関に行っていく						
他県の状況	全国的に補助を行っている。					関連事業の有無・ 役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)						

遠隔医療設備整備事業補助金

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志			
事業主体	県					事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 事業終了予定年度 (見直し年度)	H27 年度 経過年数 5 年	H32 年度			
事業実施方法	補助金													
補助率	1/2 (国庫10/10)													
福井ふるさと元気宣言における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [先進的な医療と福祉]					関連する県の計画等		[第7次医療計画]						
[事業目的]														
情報通信技術を応用した遠隔医療を実施する医療機関を支援することで、医療の地域格差や医師の偏在を解消し、医療の質及び信頼性を確保する。														
[事業内容]														
(1) 補助対象 都道府県、市町村、厚生労働大臣が認める者 (2) 補助率 1/2 (国庫10/10) (3) 実施施設 1 医療機関 (4) 対象経費 遠隔医療の実施に必要なコンピュータ機器・通信機器等 (5) 補助額基準額 支援側：4,514千円 依頼側：13,940千円														
[受益者] 当該医療機関の利用者						[想定される受益者数]								
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況								
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価						
平成29年度補助件数：1 医療機関 (市立敦賀病院)								<input type="checkbox"/> 拡充		<input type="checkbox"/> 縮減		<input type="checkbox"/> 終期の見直し		見直し額
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続		<input type="checkbox"/> 休止		<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合		<input type="checkbox"/> 廃止		<input type="checkbox"/> その他		

遠隔医療設備整備事業補助金

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	補助金												
補助率	1/2 (国庫10/10)												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	6,970	6,970				国庫 (医療施設等設備整備費補助金)							
[予算額の推移等] (単位: 千円)													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点						
当初予算額の推移				6,970		6,970							
2月現計予算額の推移				6,970									
決算額の推移				6,970									
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	新たに遠隔医療が実施される機関 (目標) 実績			(1) 1		(1)							
活動指標	遠隔医療設備整備支援数 (目標) 実績			(1) 1		(1)							
他県の状況	国庫事業により、全国的に実施					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

産科医療機関設備等整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志		
事業主体	分娩取扱施設				事務 区 分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区 分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度	
事業実施方法	補助							<input checked="" type="checkbox"/> 補助金					
補助率	設備整備 1/2							<input type="checkbox"/> その他					
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [先進的な医療と福祉]				関連する県の計画等		[第7次医療計画]						
[事業目的]													
減少する分娩取扱医療機関の施設・設備整備を支援し、身近な地域の診療所で安心して出産できる環境を整備する。													
[事業内容]													
<p>◆設備整備</p> <p>①補助対象者 分娩取扱施設</p> <p>②補助内容 分娩取扱施設として必要な医療機器購入費に対する補助</p> <p>③基準額 16,725千円(ただし、補助の対象は1品につき価格が10万円以上のもの)</p> <p>④補助率 1/2</p>													
[受益者]						[想定される受益者数]							
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況							
[事業の評価]													
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価					
平成30年度補助予定件数 4施設								<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 14,474		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

産科医療機関設備等整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志	
事業主体	分娩取扱施設					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H27 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)
事業実施方法	補助								<input checked="" type="checkbox"/> 補助金		経過年数	
補助率	設備整備 1/2								<input type="checkbox"/> その他		5 年	
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源	国庫、その他財源の名称等					
予算額	9,491	9,491					国庫（医療施設等設備整備費補助金）					
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点					
当初予算額の推移			13,740	18,441	23,965	9,491						
2月現計予算額の推移		53,190	13,740	15,977	23,965							
決算額の推移		44,579	11,875	15,977								
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	分娩取扱施設数	(目標) (21)	(21)	(20)	(19)	(18)	減少する分娩取扱医療機関に支援を行い、医療機関数の減少を防ぐ					
		実績 21	20	19	18							
活動指標	施設等補助件数	(目標) (15)	(2)	(6)	(11)	(7)	17カ所ある分娩取扱施設のうち補助が必要な施設に行っていく					
		実績 13	2	5								
他県の状況	全国的に実施					関連事業の有無・ 役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

地域包括ケア病院等整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	医療機関					事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業区分 事業開始年度	H26 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	H32 年度
事業実施方法	補助											
補助率	1/2											
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [先進的な医療と福祉]						関連する県の計画等	[福井県地域医療構想]				
[事業目的]												
団塊の世代が75歳以上となる2025年に向け、「病院完結型」の医療から、地域で治し支える「地域完結型」の医療への転換を図るため、医療機関の病床機能（急性期、リハビリ、慢性期等）を分化し、患者の症状に即した適切な医療を適切な場所で受診できる環境を整備する。												
[事業内容]												
○回復期病棟や在宅療養を支援する診療所の施設・設備整備 ①急性期病院から患者を受け入れるために必要な施設（施設に付随する設備整備を含む）の新築、増改築 補助対象者：回復期の病床を整備する二次救急医療機関 H31・・・1 医療機関 補助対象経費：回復期病棟の施設整備に係る経費、診療所への転換整備に係る経費 補助率：1/2 ②質の高いリハビリテーションを行うために必要な設備の整備 補助対象者：医療機関 H31・・・1 医療機関 補助対象経費：地域包括ケア病棟の運営に必要なシステム整備 補助基準額：10,800千円 補助率：1/2												
[受益者] 入院患者						[想定される受益者数] 約8,000人						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価				
地域医療構想に掲げる必要病床数に向け整備する。 明らかに不足する回復期の病床については、26年度から整備を進めており、昨年度は、118床を整備した。								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

地域包括ケア病院等整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志		
事業主体	医療機関					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	補助								<input type="checkbox"/> その他				
補助率	1 / 2												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	31,588			(繰入) 31,588		地域医療介護総合確保基金							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点						
当初予算額の推移		513,063	488,657	749,961	274,043	31,588							
2月現計予算額の推移		513,063	488,657	465,211	268,643								
決算額の推移		504,938	56,296	267,748									
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	回復期を担う病床数（地域包括ケア病棟、回復期リハビリテーション病棟） (目標) 実績	1,032	1,175	1,378			2025年の必要病床数 1,706床						
活動指標	回復期を担う病床整備数 (目標) 実績	(74) 34	(216) 118	(33) 22	(113)	(40)							
他県の状況	全都道府県が地域医療構想を策定し、回復期など不足する病床を整備していく。					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

外来診療特化・機能強化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	医療機関				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H29 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	補助											
補助率	1 / 2											
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [先進的な医療と福祉]				関連する県の計画等		[福井県地域医療構想]					
[事業目的]												
<p>団塊の世代が75歳以上となる2025年に向け、「病院完結型」の医療から、治療で治し支える「地域完結型」の医療への転換を図るため、医療機関の病床機能（急性期、リハビリ、慢性期等）を分化し、患者の病状に即した適切な医療を適切な場所で受診できる環境を整備する。</p>												
[事業内容]												
<p>○病床を削減し、外来診療を強化するために必要な必要な施設・設備の整備 補助対象者：病院、有床診療所 H31・・・2 医療機関 補助対象経費：診療所の新築、増改築、改修 医療機器整備 補助基準額：施設整備：24, 992千円 設備整備：16, 200千円 補助率：1 / 2</p>												
[受益者]						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価				
2025年の必要病床数に収斂していくため、病床数を削減する医療機関に対し補助。 H29年度 19床廃止 H30年度 31床廃止								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

外来診療特化・機能強化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志		
事業主体	医療機関					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H29 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	補助												
補助率	1 / 2												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	32,602			(繰入) 32,602		地域医療介護総合確保基金							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点						
当初予算額の推移				20,596	24,700	32,602							
2月現計予算額の推移				20,596	24,700								
決算額の推移				8,100									
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	県内の一般病床数および 療養病床数 (目標) 実績	9,994	(9,900) 9,923	(9,851) 9,665	(9,851)		指標：7,591床 (地域医療構想に定める2025年の必要病床数) H29：9,665床 (うち休床448床)						
活動指標	削減する病床数 (目標) 実績			(19)	(31)	(38)							
他県の状況	5県が地域医療構想の必要病床数に収れんさせるため、病床削減に対し補助を行っている。					関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)					

周産期医療施設設備整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志									
事業主体	県					事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業開始年度	H27 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度							
事業実施方法	補助金																			
補助率	補助率2/3 (国1/2、県1/2)																			
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [先進的な医療と福祉]					関連する県の計画等		[第7次医療計画]												
[事業目的]																				
<p>本県は、リスクの高い妊婦や新生児等に高度な医療が提供できるよう、周産期医療の中核となる「総合周産期母子医療センター」(2機関)や、比較的高度な医療を提供する「地域周産期母子医療センター」(5機関)を整備している。福井大学医学部附属病院の総合周産期母子医療センターの設備整備に対して補助を行うことで、周産期医療体制の充実を図る。</p>																				
[事業内容]																				
<p>本県は、リスクの高い妊婦や新生児等に高度な医療が提供できるよう、周産期医療の中核となる「総合周産期母子医療センター」(2機関)や、比較的高度な医療を提供する「地域周産期母子医療センター」(5機関)を整備している。福井大学医学部附属病院の総合周産期母子医療センターの設備整備に対して補助を行うことで、周産期医療体制の充実を図る。</p> <p>補助施設 1施設 補助率 2/3 (財源 国庫1/2、県費1/2)、設置者 1/3 補助条件 周産期医療施設として必要な医療機器等の備品購入費</p>																				
[受益者] 県民						[想定される受益者数]														
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況	なし													
[事業の評価]																				
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価												
平成28年度補助件数：1医療機関 平成30年度補助件数：1医療機関(予定)								<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額									
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 11,828									
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他										

周産期医療施設設備整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	補助金												
補助率	補助率2/3 (国1/2、県1/2)												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	1,782	891			891	国庫 (医療提供体制推進事業補助金)							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点						
当初予算額の推移		0	8,071	0	13,610	1,782							
2月現計予算額の推移		0	8,071	0	13,610								
決算額の推移		0	7,560	0									
前年度までの 主な増減理由	医療機関からの申請額による												
[成果指標等の推移]													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	分娩取扱施設数 (目標)	(21)	(21)	(20)	(19)	(18)	減少する分娩取扱医療機関に支援を行い、医療機関数の減少を防ぐ						
	実績	21	20	19	18								
活動指標	施設等補助件数 (目標)	(15)	(2)	(6)	(11)	(7)	18か所ある分娩取扱施設のうち補助が必要な施設に行う						
	実績	13	2	-	1								
他県の状況	国庫制度であり、全国的に実施					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

共同利用施設設備整備事業補助金

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志				
事業主体	県														
事業実施方法	補助金														
補助率	1/2 (国庫10/10)														
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会 政策 [先進的な医療と福祉]]														
						事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	事業区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H27 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度		
						関連する県の計画等		[第7次医療計画]							
[事業目的]															
県では医療機関の役割分担を進めるとともに、医療機関相互の患者紹介など、地域医療の連携を図り、県民への「かかりつけ医」の定着を図っている。このため、地域医療連携の担い手となり、かかりつけ医を支援する地域医療支援病院を指定している。今回、地域医療支援病院である福井赤十字病院が実施する、高度・専門的医療に必要な機器の整備に補助し、医療機関の役割分担と連携を強化させる。															
[事業内容]															
(1) 補助対象 地域医療支援病院または共同利用委員会を設立し共同利用を行う医療機関															
(2) 補助率 1/3 (国庫10/10)															
(3) 実施施設 2 医療機関															
(4) 対象経費 地域医療支援病院として必要な共同利用高額医療機器															
(5) 施設ごとの補助額基準額 216,000千円 (基準額) × 1/3 = 72,000千円															
[受益者] 地域医療支援病院、県民						[想定される受益者数]									
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況									
[事業の評価]															
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価							
平成27年度補助件数：1 医療機関 平成28年度補助件数：1 医療機関 平成29年度補助件数：2 医療機関 平成30年度補助件数：3 医療機関 (予定)				地域の医療機関の後方支援を行うためには地域医療支援病院の役割が大きく、共同して利用するための高度な設備も必要となるため引き続き事業を実施する。				<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 整理統合		<input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止		<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> その他		見直し額	

共同利用施設設備整備事業補助金

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	補助金												
補助率	1 / 2 (国庫10 / 10)												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	144,000	144,000				国庫 (医療提供体制推進事業費補助金)							
[予算額の推移等] (単位: 千円)													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点						
当初予算額の推移		70,776	72,000	125,915	113,746	144,000	地域の医療機関の後方支援を行うためには地域医療支援病院の役割が大きく、共同して利用するための高度な設備も必要となるため引き続き事業を実施する。						
2月現計予算額の推移		40,082	35,446	55,563	91,287								
決算額の推移		40,082	35,446	38,372									
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	地域医療支援病院数 (目標)	(4)	(4)	(4)	(4)	(4)							
	実績	4	4	4									
活動指標	設備整備支援数 (目標)	(1)	(2)	(3)	(3)	(2)							
	実績	1	2	2									
他県の状況	国庫事業により、全国的に実施					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

がん診療施設設備整備事業補助金

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志		
事業主体	がん診療連携拠点病院					事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	事業区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H20 年度 経過年数 12 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	補助												
補助率	県1/3 医療機関2/3												
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [先進的な医療と福祉]					関連する県の計画等		[第7次医療計画]					
[事業目的]													
県内どこでも質の高いがん医療を受けることができるよう、5つのがん診療連携拠点病院を整備し、より質の高いがん医療を受けることができるよう補助を行う。													
[事業内容]													
○がん診療連携拠点病院に対して医療機器等の設備整備の補助を行う													
①補助対象者 がん診療連携拠点病院（県立病院、福井大学医学部附属病院、済生会病院、赤十字病院、国立病院機構敦賀医療センター） ②補助内容 がん診療施設として必要ながんの医療機器および臨床検査機器等の備品購入費に対する補助 ③基準額 32,400千円 ④補助率 1/3 ⑤H30年度補助事業者 3カ所													
[受益者]						[想定される受益者数]							
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況						
[事業の評価]													
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価					
平成30年度は2医療機関に対して補助を行った								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

がん診療施設設備整備事業補助金

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志		
事業主体	がん診療連携拠点病院					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H20 年度 経過年数 12 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	補助												
補助率	県1/3 医療機関2/3												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	37,701			(繰入) 37,701		地域医療介護総合確保基金							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点						
当初予算額の推移		16,384	29,137	2,527	24,549	37,701							
2月現計予算額の推移		16,384	29,137	1,968	13,749								
決算額の推移		13,881	29,119	1,640									
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	がん拠点病院数 (目標)	(5)	(5)	(5)	(5)	(5)	がん診療連携拠点病院に支援を行い、医療機関の減少を防ぐ						
	実績	5	5	5									
活動指標	設備整備支援数 (目標)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	5カ所あるがん診療連携拠点病院に対して補助が必要な医療機関に行っていく						
	実績	2	3	1									
他県の状況	全国的に補助を行っている。					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

人工腎臓装置不足地域設備整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	福井県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H23 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H35 年度
事業実施方法	補助											
補助率	1/3 (国庫10/10)											
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [先進的な医療と福祉]				関連する県の計画等		[第7次医療計画]					
[事業目的]												
人工腎臓装置不足地域に人工腎臓装置を整備し、透析患者に対する治療の充実を図り、透析医療の地域格差の解消を図る。												
[事業内容]												
○補助対象 透析医療を行う医療機関												
○整備内容 新規、増設、新規または増設と同時に行う更新												
○補助率 1/3 (国庫10/10)												
○整備計画 透析用監視装置、透析液供給装置												
○補助額 4,608千円 (国庫4,608千円)												
[受益者] 透析患者						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価				
								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

人工腎臓装置不足地域設備整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	福井県					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H23 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)
事業実施方法	補助											
補助率	1/3 (国庫10/10)											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	4,608	4,608				国庫 (医療提供体制推進事業費補助金)						
[予算額の推移等] (単位: 千円)												
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点					
当初予算額の推移		2,340	2,340			4,608						
2月現計予算額の推移		1,325										
決算額の推移		1,325										
前年度までの 主な増減理由	人工腎臓装置増設等医療機関の減少のため											
[成果指標等の推移]												
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	不足地域の解消 (二次医療圏) (目標) 実績	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	人工腎臓装置不足地域における設備確保					
活動指標	人工腎臓装置設置台数 (目標) 実績	(3) 3	(3) 3			(4)						
他県の状況	全国において実施					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)				

病院群輪番制病院設備整備事業補助金

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志		
事業主体	病院群輪番制病院					事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業開始年度	S54 年度 経過年数 41 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	H34 年度
事業実施方法	補助												
補助率	県2/3 輪番制病院1/3												
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [先進的な医療と福祉]					関連する県の計画等		[第7次医療計画]					
[事業目的]													
病院群輪番制病院制度は、休日およびその夜間の重症救急患者の受入先を確保するため、昭和53年から開始され、嶺北7病院、嶺南2病院で実施し、各地域における二次救急医療の核となっている。輪番制病院の設備整備に対して補助を行うことで、救急医療体制の充実を図る。													
[事業内容]													
①補助対象病院 病院群輪番制病院 ②補助率 2/3 (国1/2 県1/2) ③補助対象 病院群輪番制病院として必要な医療機器の購入 ④補助基準額 21,600千円													
[受益者]						[想定される受益者数]							
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況						
[事業の評価]													
前年度の実績			実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価						
平成30年度補助予定件数 3医療機関			休日、夜間の救急医療を確保するためには欠かすことのできない制度となっており、引き続き実施する。				□ 拡充	□ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額			
							■ 継続	□ 休止	□ 完了				
							□ 整理統合	□ 廃止	□ その他				

病院群輪番制病院設備整備事業補助金

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志		
事業主体	病院群輪番制病院					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	S54 年度 経過年数 41 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H34 年度
事業実施方法	補助												
補助率	県2/3 輪番制病院1/3												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	43,200	21,600			21,600	国庫（医療提供体制推進事業費補助金）							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点						
当初予算額の推移		28,000	14,000	26,464	27,900	43,200	申請金額の増						
2月現計予算額の推移		28,000	14,000	26,464	27,900								
決算額の推移		28,000	14,000	26,464									
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	輪番病院数 (目標) 実績	(9) 9	(9) 9	(9) 9	(9)	(9)	輪番制参加医療機関の確保数						
活動指標	設備整備支援数 (目標) 実績	(2) 2	(2) 3	(4) 1	(3)	(2)							
他県の状況	国庫制度であり、全国的に実施					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

有床診療所等スプリンクラー等施設整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志		
事業主体	病院・有床診療所				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度	
事業実施方法	補助												
補助率	定額												
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [先進的な医療と福祉]				関連する県の計画等		[第7次医療計画]						
[事業目的]													
平成25年度10月に発生した福岡市の有床診療所での火災を受けて、防災対策として病院・有床診療所等に対してスプリンクラー等の防火設備の整備を支援する													
[事業内容]													
<p>①補助対象者 病院、有床診療所 H31：1医療機関 補助額：26,439,000円</p> <p>②補助内容 スプリンクラー等の防火設備の整備のための工事費または工事請負費</p> <p>③ 17,500円×対象面積</p>													
[受益者] 病院・有床診療所						[想定される受益者数]							
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		なし					
[事業の評価]													
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価					
平成30年度補助予定件数：1医療機関				平成37年度までに、設置義務のある医療機関に対し補助を行っていく				□ 拡充	□ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額		
								■ 継続	□ 休止	□ 完了			
								□ 整理統合	□ 廃止	□ その他			

有床診療所等スプリンクラー等施設整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志		
事業主体	病院・有床診療所				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	補助					□ 法定受託事務			<input type="checkbox"/> 補助金				
補助率	定額								<input type="checkbox"/> その他				
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	26,439	26,439						医療施設等施設整備費補助金					
[予算額の推移等]												(単位：千円)	
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点						
当初予算額の推移		212,330	61,582	41,545	24,278	26,439							
2月現計予算額の推移		97,421	20,037	41,545	24,278								
決算額の推移		97,421	20,037	41,545									
前年度までの 主な増減理由	それぞれの年度で補助医療機関数が変わったため												
[成果指標等の推移]													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	県内整備率 (目標)	(83.5%)	(84.7%)	(85.7%)	(85.7%)	(85.7%)	スプリンクラーの設置義務がある施設の県内整備率						
	実績	83.5%	84.8%	85.7%									
活動指標	スプリンクラー整備支援数 (目標)	(9)	(2)	(1)	(1)	(1)							
	実績	5	1	1									
他県の状況	全国的に行っている。					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

地域医療介護総合確保基金（医療分）運用事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志																				
事業主体	県					■ 自治事務		■ 実行予算	H26 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度																				
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務		□ 補助金	事業 開始 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度																				
補助率	—							□ その他	事業 開始 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度																				
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [先進的な医療と福祉]					関連する県の計画等		[福井県地域医療構想]																							
[事業目的]																															
<p>国の医療介護提供体制改革推進交付金を活用し、効率的かつ質の高い医療提供体制を構築するとともに、地域包括ケアシステムを構築することを通じ、地域における医療および介護の総合的な確保を推進するための基金を積み立てる。</p>																															
[事業内容]																															
<p>地域医療介護総合確保基金の積立て 「病床の機能分化・連携」「在宅医療・介護サービスの充実」「医療従事者等の確保・養成」に向けた事業を実施。</p> <p>平成31年度基金積立額（当初分） 409,031千円（財源：医療介護提供体制改革推進交付金（2/3）、一般財源（1/3）） うち利息21千円 【これまでの造成額】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">平成26年度</td> <td style="width: 15%;">844,303千円</td> <td style="width: 15%;">（うち、原資 844,175千円</td> <td style="width: 15%;">運用利息 128千円）</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>1,518,654千円</td> <td>（うち、原資1,516,781千円</td> <td>運用利息 1,872千円）</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>1,140,313千円</td> <td>（うち、原資1,140,000千円</td> <td>運用利息 312千円）</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>1,050,214千円</td> <td>（うち、原資1,048,026千円</td> <td>運用利息 2,188千円）</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>1,976,400千円</td> <td>（うち、原資1,974,104千円</td> <td>運用利息 2,296千円）</td> </tr> </table>												平成26年度	844,303千円	（うち、原資 844,175千円	運用利息 128千円）	平成27年度	1,518,654千円	（うち、原資1,516,781千円	運用利息 1,872千円）	平成28年度	1,140,313千円	（うち、原資1,140,000千円	運用利息 312千円）	平成29年度	1,050,214千円	（うち、原資1,048,026千円	運用利息 2,188千円）	平成30年度	1,976,400千円	（うち、原資1,974,104千円	運用利息 2,296千円）
平成26年度	844,303千円	（うち、原資 844,175千円	運用利息 128千円）																												
平成27年度	1,518,654千円	（うち、原資1,516,781千円	運用利息 1,872千円）																												
平成28年度	1,140,313千円	（うち、原資1,140,000千円	運用利息 312千円）																												
平成29年度	1,050,214千円	（うち、原資1,048,026千円	運用利息 2,188千円）																												
平成30年度	1,976,400千円	（うち、原資1,974,104千円	運用利息 2,296千円）																												
[受益者] 県民						[想定される受益者数]																									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況																									
[事業の評価]																															
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価																							
【これまでの造成額】 平成26年度 844,303千円 →活用実績：172,251千円 平成27年度1,517,433千円 →活用実績：1,005,639千円 平成28年度1,143,497千円 →活用実績：564,462千円 平成29年度1,050,214千円 →活用実績：1,448,396千円								<input type="checkbox"/>	拡充	<input type="checkbox"/>	縮減	<input type="checkbox"/>	終期の見直し	見直し額																	
								<input checked="" type="checkbox"/>	継続	<input type="checkbox"/>	休止	<input type="checkbox"/>	完了																		
								<input type="checkbox"/>	整理統合	<input type="checkbox"/>	廃止	<input type="checkbox"/>	その他																		

地域医療介護総合確保基金（医療分）運用事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	直営												
補助率	—												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	409,031	272,673		(財) 21	136,337	医療介護総合確保改革交付金							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点						
当初予算額の推移		851,240	839,863	976,843	816,370	409,031							
2月現計予算額の推移		1,519,737	1,143,497	1,050,214	1,976,400								
決算額の推移		1,518,654	1,140,312	1,050,214									
前年度までの 主な増減理由	毎年度の基金活用額に応じ変動												
[成果指標等の推移]													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	回復期を担う病床数（地域包括 ケア病棟、回復期リハビリテー ション病棟）	(目標) 実績	1,032 1,175	1,378									
活動指標	基金活用した事業数	(目標) 実績	(24) 24	(30) 30	(27) 27	(37) (33)							
他県の状況	全国的に実施 都道府県計画に基づき、厚生労働省が交付額を決定					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

地域医療構想推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H27 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	委託											
補助率	—											
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [先進的な医療と福祉]				関連する県の計画等		[福井県地域医療構想]					
[事業目的]												
地域医療構想の考え方である「治す治療から地域全体で治し支える医療への転換」を進めるにあたり、医療機関相互の協議により、病床機能の分化・連携が円滑に進むよう、2025年の地域医療の姿を共有し、各医療機関が自ら自院の役割を選択できるよう支援する。												
[事業内容]												
<p>○医療機関向け普及啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演会の開催（2回） テーマ例：医療法および医療法および医師法の改正、地域医療と医師の働き方改革医師法の改正、地域医療と医師の働き方改革 ・地域別（嶺北・嶺南）説明会の開催（2回） テーマ例：地域医療構想調整会議や病床機能報告の内容 ・ふくいメディカルネットの説明会（1病院） <p>○県民向け普及啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かかりつけ医等をテーマとした市民公開講座の開催（2回） ・かかりつけ医推進チラシの作成・配布 												
						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価				
								<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 3,915	
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

地域医療構想推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	委託					□ 法定受託事務						
補助率	—											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	2,288			(繰入) 2,288		地域医療介護総合確保基金						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点					
当初予算額の推移		2,187	1,803	1,693	6,203	2,288						
2月現計予算額の推移		2,187	1,803	1,693	6,203							
決算額の推移		2,023	1,800	1,693								
前年度までの 主な増減理由	H30は疾病・年齢別患者数の予測・分析等の調査費(3,942千円)を要求											
[成果指標等の推移]												
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	ふくいメディカルネット に情報開示病院として参 加する医療機関数	(目標) 15	(17) 17	(19) 19	(20)	(20)						
活動指標	医療機関を対象とした説 明会の開催回数	(目標) 8	(4) 4	(5) 5	(1)	(5)	講演会、説明会、ふくいメディカルネット講習会					
他県の状況	厚生労働省の地域医療構想ガイドラインにおいて、地域の医療関係者、 保険者および患者・住民の意見を聴く必要がある、となっている。					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)				

へき地診療所設備整備事業補助金

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志		
事業主体	へき地診療所					事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業開始年度	H13 年度 経過年数 19 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	補助												
補助率	1/2												
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [先進的な医療と福祉]					関連する県の計画等		[第7次医療計画]					
[事業目的]													
へき地の医療機関として、地域の医療確保に努めている診療所においては、設備の老朽化が進み、日々の診療にも支障をきたしていることから、機器更新を行い、へき地医療の質的向上を図る。													
[事業内容]													
<p>(1) 補助対象経費 へき地診療所として必要な医療機器の購入費等</p> <p>(2) 補助率 1/2 (国庫 10/10)</p> <p>(3) 補助対象施設 2 医療機関</p> <p>(4) 購入設備 全自動血球計数装置ほか 4, 895 千円</p>													
[受益者] へき地住民						[想定される受益者数]							
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況	市町が設置する診療所						
[事業の評価]													
前年度の実績			実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価						
30年度補助予定 2カ所			現在、11診療所がへき地診療所として診療にあたっているが、今後もへき地診療体制を確保し続けることが重要であり、継続して事業を実施していく。				□ 拡充	■ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額			
							□ 継続	□ 休止	□ 完了	△ 819			
							□ 整理統合	□ 廃止	□ その他				

へき地診療所設備整備事業補助金

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	へき地診療所				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H13 年度 経過年数 19 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	補助											
補助率	1/2											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	2,447	2,447				国庫（医療施設等設備整備事業補助金）						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点					
当初予算額の推移			6,114	3,672	3,266	2,447						
2月現計予算額の推移			6,114	3,672	3,266							
決算額の推移			5,761	3,488								
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	へき地診療所数	(目標)	(11)	(11)	(11)	(11)						
		実績	11	11	11	11						
活動指標	へき地診療所整備支援数	(目標)		(1)	(2)	(2)						
		実績		1	2							
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)				

院内保育所運営支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	県（医療機関補助）				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H19 年度 経過年数 13 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	補助											
補助率	県2/3 医療機関1/3											
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [先進的な医療と福祉]				関連する県の計画等		[第7次医療計画]					
[事業目的]												
出産や育児を原因とした女性医師や看護職員の離職を防止し定着を図るため、民間の院内保育所に対して支援を行う。												
[事業内容]												
<p>(1) 補助要件 看護職員等医療従事者の離職防止を図るため、病院及び診療所が医療機関内に設置する保育所の運営に要する費用に対して補助する。</p> <p>(2) 補助率・補助金額 補助率 2/3（ただしC型の場合は1/3） 補助金額 別に定める基準額により算定</p> <p>(3) 補助対象経費 人件費（常勤職員および非常勤職員の給与費、法定福利費）、委託費（人件費に該当する経費）</p> <p>※補助対象保育士数・・・A型特例/C型：1人 A型：2人 B型4人 B型特例6人 ※基本額と補助率・・・人件費単価：180,800円、収入相当額単価：24,000円 基本額算出方法：補助対象保育士人員×基本額単価×月-保育料収入相当額×調整率</p>												
[受益者] 医療従事者						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		なし				
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価				
H29年度：院内保育所設置医療機関は22あり、うち6機関が県補助、5機関が労働局助成を利用していた。 看護職員の従事者数は年々増加しているが、需要調査での供給数には達していない。				看護職員の従事者数を増加させるため、職場環境を整えることが重要であり、院内保育所を継続して行っていく。				□ 拡充	■ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額	
								□ 継続	□ 休止	□ 完了	△ 465	
								□ 整理統合	□ 廃止	□ その他		

院内保育所運営支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志			
事業主体	県（医療機関補助）				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H19 年度 経過年数 13 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	補助													
補助率	県2/3 医療機関1/3													
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	19,684			(繰入) 19,684			地域医療介護総合確保基金							
[予算額の推移等] (単位：千円)														
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点							
当初予算額の推移		14,648	16,005	20,149	20,149	19,684	なし							
2月現計予算額の推移		12,140	16,005	20,149	19,427									
決算額の推移		9,979	12,223	15,637										
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	看護職員従事者数	(目標) (12,146人)	(12,357人)	(12,357人)	(12,357人)	(12,357人)	目標：看護職員需給見通しによる需要数 実績：看護職員従事者届出による実数（H30年度調査）							
		実績	—	12,241人	—	未実施						—		
活動指標	院内保育所設置医療機関数	(目標) (20)	(20)	(20)	(20)	(20)								
		実績	21	22	21	21								
他県の状況	47都道府県で院内保育所の運営や整備等の補助事業を実施している。（～H25年度まで国庫補助事業）					関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 事業所内保育施設運営等支援助成金 （役割分担） 労働局の助成金には、通常型・時間延長型・深夜延長型の3種の基準がある。助成期間は10年までとなっているが、助成額は県の額よりも高い。また、労働局の助成期間終了後に県の補助に切り替えて申請することはできない。						

医師確保修学資金貸与事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	県					事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業開始年度 事業終了予定年度(見直し年度)	H21 年度 11 年	H37 年度	
事業実施方法	直営											
補助率	—											
福井ふるさと元気宣言における位置付け	ビジョン [県民の健康サポート・システム]		政策 [先進的な医療と福祉]			関連する県の計画等	[第7次医療計画]					
[事業目的]												
地域医療に従事する医師を確保するため、県内の指定医療機関等に9年間勤務すれば返還が免除される修学資金を、福井健康推進枠の入学者に貸与する。												
[事業内容]												
(1) 貸与対象 福井大学医学部医学科推薦入学特別選抜(福井健康推進枠)に合格し、入学した者 (2) 貸与人数 合計60人(平成25年度貸与者数~平成30年度貸与者数) / 年(10人 / 各学年) (3) 貸与金額 第1年次 2,117,800円 第2~6年次1,735,800円、6年間合計10,796,800円 ※福井大学における毎年の授業料535,800円に生活費として月10万円を加えた額(1年次は、入学料282,000円と入学時の費用10万円をさらに加えた額) (4) 返還免除条件 県内の次の医療機関に9年間勤務すること。 ・医師免許取得後2年間 - 臨床研修病院で臨床研修 ・臨床研修終了後7年間 - 県または市町(組合)立の医療機関、大学病院、国立病院機構、等												
[受益者] 福井大学医学部推薦入試「福井健康推進枠」入学者						[想定される受益者数] 91人						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価				
平成21~29年度貸与者数 91名								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

医師確保修学資金貸与事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志		
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H21 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H37 年度
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務			<input type="checkbox"/> 補助金		経過年数		
補助率	—								<input checked="" type="checkbox"/> その他		11 年		
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	107,968			(繰入) 107,968		繰入金(電源88,700、地域医療介護総合確保基金19,268)							
[予算額の推移等]												(単位:千円)	
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点						
当初予算額の推移		92,346	104,492	108,692	107,968	107,968							
2月現計予算額の推移		92,346	104,492	107,968	107,968								
決算額の推移		92,346	104,492	107,968									
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	修学資金貸与者 (目標)	(10)	(10)	(10)	(10)	(10)							
	実績	10	10	10	10								
活動指標	県内高校説明会開催数 (目標)	(6)	(7)	(6)	(6)	(6)	県内高校(藤島、高志、武生、北陸、敦賀気比、若狭)において高校生およびその保護者、教員を対象に説明会を実施						
	実績	6	7	6	6								
他県の状況	石川県 石川県緊急医師確保修学資金貸与者 (金沢大学医薬保健学域医学類特別枠) 富山県 富山県地域医療確保修学資金貸与制度 (富山大学医学部医学科 特別入試 自己推薦入試「特別枠」対象) 富山県地域医療確保修学資金貸与制度 (金沢大学医薬保健学域医学類「推薦入試特別枠(富山県枠)」対象)					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

医師に魅力のある研修システム・医師派遣システム構築事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志								
事業主体	福井大学					事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	事業区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H22 年度 経過年数 10 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度						
事業実施方法	委託、寄付																		
補助率	—																		
福井ふるさと元気宣言における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [先進的な医療と福祉]					関連する県の計画等		[第7次医療計画]											
[事業目的] 福井大学と連携して、研修医に魅力ある研修システムを構築するとともに、緊急的に県内の医師不足の公的病院、診療所に医師を派遣するシステムを構築し、地域に必要な医師の確保を図る。また、県および福井大学が、医師の確保、地域偏在の解消に取り組むとともに、県内の奨学生、臨床研修医、専門研修医に魅力的な研修の提供、キャリア形成の支援を行い、研修医・医師の県内定着を図る。																			
[事業内容] (1) 平成22年4月、県の寄附により福井大学医学部に「地域医療推進講座」を設置。 (2) 事業内容 ① 魅力ある研修システムの構築 (63,300千円) ・奨学金貸与医師および医学生の勤務先およびキャリアの個別面談、県内医療機関との調整 ・福井大学教官による県内医療機関への出張指導 [指導医師地域派遣・研修支援事業を統合] ・テレビ会議システムを活用した臨床教育 ・奨学金貸与医学生や県内研修医等の県内定着を促進する事業の実施 ② 医師不足の医療機関への医師派遣システムの構築 (28,800千円) ・毎年度、8名程度の福井大学医学部附属病院の医師を、緊急的に県内医師不足の公的病院、診療所に派遣 (福井大学病院長および地域医療推進講座の教員が中心となり、派遣医師の調整を実施。派遣先は県と大学で調整し、地域医療対策協議会にて協議)																			
[受益者]						[想定される受益者数]													
前事業の有無・実績		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 医師に魅力のある研修システム・医師派遣システム構築事業 (実績) ・大学教員による出張指導 年間約200回 ・テレビ会議システムを活用した臨床教育 年間約30回 ・研修医合同研修会(レジデントキャンプ) 年1回 ・福井大学特命医師派遣 年8人以上				市町との連携状況													
[事業の評価]																			
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価											
								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額								
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了									
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他									

医師に魅力のある研修システム・医師派遣システム構築事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志		
事業主体	福井大学					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H22 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	委託、寄付								<input type="checkbox"/> 補助金		経過年数		
補助率	-								<input checked="" type="checkbox"/> その他		10 年		
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	92,100			(繰入) 92,100			地域医療介護総合確保基金						
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点						
当初予算額の推移		75,000	92,437	92,437	92,100	92,100							
2月現計予算額の推移		75,000	92,437	92,437	92,100								
決算額の推移		75,000	92,437	88,543									
前年度までの 主な増減理由	平成28年度に「指導医師地域派遣・研修支援事業」を統合。また、奨学生との個別面談、医療機関との調整など、事業内容を拡充。												
[成果指標等の推移]													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	機不足の医療機関への医師派遣数 (目標)	(8)	(8)	(8)	(8)	(8)							
	実績	11	13	11	17								
活動指標	福井大学教員による指導 (目標)	(236)	(244)	(244)	(244)	(244)							
	実績	398	350	320									
他県の状況	石川県 29,000千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 指導医等研修会 ・ 奨学生の進路相談・助言 ・ 研修への補助 富山県 40,000千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 医学生、研修医に対する研修・助言 					関連事業の有無・ 役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 福井県専門医キャリアアップ事業、医師派遣支援事業 (役割分担) 福井県専門医キャリアアップ事業では、救急医、家庭医、産婦人科医、小児科医の後期研修医を地域に派遣するが、当事業では、後期研修医に限らず、医局の若手の医師を派遣する。 医師派遣支援事業は、地域医療支援病院から医師不足医療機関への派遣を促す役割を果たしている。						

医師派遣支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	各病院				事務区分	■ 自治事務	事業区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 経過年数 6 年	H26 年度 事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度	
事業実施方法	補助			□ 法定受託事務								
補助率	県10/10											
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [先進的な医療と福祉]				関連する県の計画等			[第7次医療計画]				
[事業目的]												
県内各地の医療機関における医療従事者の確保を図る												
[事業内容]												
県の要請に基づく医師派遣に伴う代替医師補充等経費の支援 (1) 事業主体 地域医療支援病院(福井県立病院、福井赤十字病院、福井済生会病院、福井循環器病院)、その他の公的病院等 (2) 補助率 県10/10 (3) 補助対象経費 <ul style="list-style-type: none"> ① 派遣元の医療従事者の勤務負担軽減に係る経費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 代替医師を補充する際の宿舍借上費等 ・ 医療事務作業補助者を新たに採用する経費 ② 派遣元の医療従事者等(医師、看護師、理学・作業療法士等)のレベルアップに係る経費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 海外研修費、学会等への参加経費や研修、資格取得等に係る経費(旅費、研修負担金等) ・ 医学関係文献の購入経費 (4) 補助上限 360万円/常勤医師の派遣1人(1年間) (期間限定派遣や非常勤医師、指導医の派遣の場合の補助は、派遣割合により按分)												
[受益者]						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況	なし					
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価				
平成30年度の実績見込み 医師不足医療機関への医師派遣数 0.4人、3カ所				指導医の派遣を追加することにより医療従事者の質の向上も図ることができる				□ 拡充	■ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額	
								□ 継続	□ 休止	□ 完了	△ 5,400	
								□ 整理統合	□ 廃止	□ その他		

医師派遣支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志		
事業主体	各病院				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	補助												
補助率	県10/10												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	1,800			繰入 1,800		地域医療介護総合確保基金							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点						
当初予算額の推移		7,200	10,800	7,200	7,200	1,800							
2月現計予算額の推移		5,400	1,800	1,620	1,620								
決算額の推移		5,040	1,440	1,440									
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	医師派遣数 (目標)	(2人)	(2人)	(2人)	(2人)	(0.5人)							
	実績	1.4人	0.4人	0.4人									
活動指標	補助した医療機関数 (目標)	(2)	(2)	(2)	(2)								
	実績	2	2	2									
他県の状況	類似の事業なし					関連事業の有無・ 役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 魅力ある医師の研修システム・医師派遣システム構築事業 (役割分担) 県からの医師派遣とは別に、地域医療支援病院からの派遣が可能となる						

初期臨床研修医確保のための情報発信・Uターン支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志		
事業主体	県					事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H18 年度 経過年数 14 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	委託、直営												
補助率	—												
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [県民の健康サポート・システム] 政策 [先進的な医療と福祉]					関連する県の計画等	[第7次医療計画]						
[事業目的]													
県内に勤務する医師を確保するため、医学生向け就職説明会への出展や福井県独自の就職説明会を開催し、医学生および研修医に対して就職関連情報を発信するとともに、UターンIターンを支援する。													
[事業内容]													
<ul style="list-style-type: none"> ● 医学生向け情報発信、就職説明会への出展・開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ 臨床研修病院紹介冊子の作成 ・ レジナビフェアin大阪、東京への参加 ・ 福井県独自の就職説明会の開催 ・ 民間の求人サービスを活用した福井県内臨床研修病院の求人情報の掲載、メールマガジンの配信、県外大学でのプロモーション ・ 県外の医学生が県内で開催する病院合同説明会に参加する際の交通費を助成 ・ ふくい若手医師リクルーターの設置 													
[受益者] 医学部医学科の学生						[想定される受益者数] 200名程度（合同説明会等に参加する医学生の数）							
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況							
[事業の評価]													
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価					
平成30年度 合同説明会開催・参加数 3回（残り2回は2月）								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

初期臨床研修医確保のための情報発信・UIターン支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志		
事業主体	県					事務 区 分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区 分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H18 年度 経過年数 14 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	委託、直営												
補助率	—												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	9,392			繰入金 9,392		地域医療介護総合確保基金							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点						
当初予算額の推移		11,625	6,628	9,845	9,285	9,392							
2月現計予算額の推移		11,625	6,628	9,845	9,285								
決算額の推移		11,100	6,628	9,322									
前年度までの 主な増減理由	<p>【削減分】 東海北陸地区合同説明会の出展見合わせ（▲312千円） （ブース出展100千円×3ブース＝300千円、通信運搬費12千円）</p> <p>【拡充分】 レジナビフェアin大阪の出展ブースを追加（540千円）</p>												
[成果指標等の推移]													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	初期臨床研修マッチング数	(目標) (65)	(65)	(65)	(60)	(60)							
		実績 55	51	66	58								
活動指標	合同説明会開催・出展回数	(目標) (6)	(6)	(7)	(6)	(6)							
		実績 6	7	4									
他県の状況	石川県 合同説明会への出展 都道府県パンフレットの作成 メールマガジンの送信 富山県 合同説明会の開催・出展 都道府県パンフレットの作成 医学生の病院見学等に関する旅費の補助					関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)					

新専門医制度対策事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志			
事業主体	医療機関、県				事務 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開 始 年 度	H29 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	補助、直営													
補助率	定額、1/2													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [先進的な医療と福祉]				関連する県の計画等		[第7次医療計画]							
[事業目的]														
県内の専攻医を確保するため、専攻医の研修への支援、臨床研修医と勤務医の情報交換会・交流会を開催し、県内定着への気運を醸成する。また、新専門医制度に対応するため指導医の増員を図り、若手医師を確保する。														
[事業内容]														
(1) 県内専攻医の確保・指導体制の充実 ①県内の専攻医の研修費用等を支援 基準額：180千円 補助率：定額 ②専攻医を確保した基幹病院に対する研修経費等の支援 基準額：500千円 補助率：1/2 ③専攻医を医師不足地域の医療機関に派遣した基幹施設に対し、指導に必要な経費を支援 基準額：2,500千円 補助率：1/2 ④新専門医制度の指導医資格を取得するための費用を支援 基準額：100千円 補助率：定額 (2) 基幹施設専門研修プログラム周知 内 容： 学生や研修医に対し、新専門医制度や専門研修プログラムを周知するための説明会の開催、パンフレットの作成等 予 算 額： 411千円(地域医療介護総合確保基金)														
[受益者] 県民						[想定される受益者数]								
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		なし						
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価						
平成30年度補助(予定) ①専攻医研修医支援 18名 ②専攻医研修医受入支援 18名 ③専攻医派遣支援 5名 ④指導医支援 20名								<input type="checkbox"/> 拡充		<input type="checkbox"/> 縮減		<input type="checkbox"/> 終期の見直し		見直し額
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続		<input type="checkbox"/> 休止		<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合		<input type="checkbox"/> 廃止		<input type="checkbox"/> その他		

新専門医制度対策事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志			
事業主体	医療機関、県				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度	H29 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	補助、直営													
補助率	定額、1/2													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	42,531			(繰入) 42,531		地域医療介護総合確保基金								
[予算額の推移等]												(単位：千円)		
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点							
当初予算額の推移				11,209	39,597	42,531								
2月現計予算額の推移				2,771	16,655									
決算額の推移				1,745										
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	事業による医師派遣数 (目標) 実績				(5)	(15)								
活動指標	専攻医への支援 (目標) 実績			(3) 3	(18)	(50)								
他県の状況	富山県では、合同説明会を実施し専攻医の確保を行っている。				関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)							

いきいき働ける医療の職場づくり支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志			
事業主体		県・県医師会			事務 区 分	■ 自治事務 □ 法定受託事務		事業 区 分	■ 実行予算 □ 補助金 ■ その他		事業 開 始 年 度	H26 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H37 年度
事業実施方法	直営・委託													
補助率	-													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [県民の健康サポートシステム] 政策 [先進的な医療と福祉]			関連する県の計画等		[第7次医療計画]								
[事業目的]														
<p>医師・看護師等の医療人材の離職防止や医療安全の確保等を図るためには医療勤務環境の改善が不可欠であり、個々の医療機関が抱える課題に応じて、具体的な改善策を講じる必要がある。そこで、医療の職場づくり支援センターを設置し、各医療機関が行う勤務環境改善についての取り組みを支援し、医療勤務環境の改善を進めていく。</p>														
[事業内容]														
<p>(1) 医療の職場づくり支援センター運営協議会の開催 運営協議会委員：福井労働局、福井県医師会、福井県精神科病院協会、福井県看護協会、福井県社会保険労務士会、医業経営コンサルタント協会、福井県</p> <p>(2) 講習会事業 ①医師の働き方について講習（2回） ②医療職の健康危機管理の実践について（1回） ③育児と介護とキャリア形成の両立について（2回）</p> <p>(3) アドバイザー派遣事業 計画策定を検討する医療機関に赴き、計画策定方法を説明し策定を促すとともにアドバイスを行う</p> <p>(4) 勤務環境状況調査 県内医療機関の勤務環境についての調査</p> <p>(5) 女性医師支援センターの運営</p>														
[受益者]						[想定される受益者数]								
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		無し						
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価						
医療機関での理解が進まず成果指標は達成できなかった。 講習会を5回開催した結果、活動指標は参加人数増えたが達成には至らなかった								□ 拡充	□ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額			
								■ 継続	□ 休止	□ 完了				
								□ 整理統合	□ 廃止	□ その他				

いきいき働ける医療の職場づくり支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志					
事業主体	県・県医師会				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	■ 実行予算		事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H37 年度		
事業実施方法	直営・委託					□ 法定受託事務			□ 補助金						■ その他	
補助率	-															
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等										
予算額	3,117			(繰入) 3,117		地域医療介護総合確保基金繰入金										
[予算額の推移等]												(単位：千円)				
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点									
当初予算額の推移		2,908	3,110	3,122	3,117	3,117	事業内容の一部見直し									
2月現計予算額の推移		2,260	2,360	2,372	2,117											
決算額の推移		1,002	1,051	1,181												
前年度までの 主な増減理由																
[成果指標等の推移]																
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠									
成果指標	計画策定	(目標)	(27)	(52)	(77)	(103)	(103)	すべての医療機関に勤務環境改善計画策定の努力義務（医療法）								
		実績	11	22	26											
活動指標	講習会等参加者数	(目標)	(120)	(240)	(240)	(240)	(240)									
		実績	139	196	66											
他県の状況	医療勤務環境改善支援センターの設置状況（H29.4.1現在） 設置済 47都道府県 未設置 なし					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （役割分担）								

自動体外式除細動器（AED）普及事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	県					事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	事業区分 <input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H27 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度	
事業実施方法	委託											
補助率	国1/2											
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [先進的な医療と福祉]					関連する県の計画等		[第7次医療計画]				
[事業目的]												
心室細動等に起因する突然死を減少させるため、AED普及啓発推進協議会を設置し、県民が積極的かつ安全にAEDを使用できるよう、AEDの取り扱いについての講習会等普及を行う。												
[事業内容]												
下記の事業を一般社団法人 福井県医師会に委託して実施												
①指導者養成救命救急処置講習会（35名／回、年2回開催）（嶺北1回 嶺南1回） 各学校におけるAEDの普及啓発と初期救急医療の底上げを図ることを目的に、養護教諭や保健体育教諭を対象にしたAEDの取り扱いや初期救急医療に関する指導者養成救命救急処置講習会を開催												
②県民対象救命救急処置講習会（50名／回、年6回開催）（各健康福祉センターで1回ずつ） AEDを数多く設置しており、使用する機会が多い福祉施設や商業施設、公民館等の職員に対し、AED講習会を実施												
[受益者]						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況	なし					
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価				
指導者養成救命救急処置講習会 70人 (2回) 県民対象救命救急処置講習会 246人 (13回)				国体が終了したため、県民対象救命救急処置講習会の回数を減らして実施。指導者養成救命救急処置講習会は継続実施。				<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 整理統合 <input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> その他	見直し額		△ 2,206

自動体外式除細動器（AED）普及事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	委託												
補助率	国1/2												
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	904	451				453	医療提供体制推進事業費補助金						
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点						
当初予算額の推移		9,028	1,763	4,692	3,110	904	対象人数・実施回数の減少による減額						
2月現計予算額の推移		9,028	1,763	4,692	3,110								
決算額の推移		8,640	1,227	2,912									
前年度までの 主な増減理由	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度 初年度のため消耗品等の備品整備を実施 ・平成28年度 備品整備がなかったため減額 ・平成29年度 対象人数の増加に伴い増額 ・平成30年度 対象人数の減少に伴い減額 												
[成果指標等の推移]													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	各講習会参加者数	(目標)	(450)	(700)	(2,496)	(1,380)	(370)						
		実績	432	465	1,861								
活動指標	講習会開催数	(目標)	(13)	(20)	(40)	(37)	(8)						
		実績	14	20	34								
他県の状況	石川県 普及活動は行っていない 富山県 普及活動を行っている 毎年5回実施					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

災害派遣医療チーム（DMAT）体制整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志		
事業主体	県					事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業開始年度	H24 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	実行、補助												
補助率	国10/10												
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [先進的な医療と福祉]					関連する県の計画等		[第7次医療計画]					
[事業目的]													
<p>大規模災害発生に備え、平成23年度から整備してきたSCU、庁内衛星電話、災害拠点病院等に配備した行政防災無線の保守管理を行う。 また、災害医療に関する各種研修の実施や参加を支援し、災害医療に精通した人材を育成する。</p>													
[事業内容]													
<p>○航空搬送拠点臨時医療施設（SCU）に整備した備品の保守・管理を行う。 ○非常時の通信手段として平成23年度に県に整備された衛星電話（地域医療課内 1台）の保守・管理を行う。 平成24年度から通信手段の複数化のため、災害拠点病院、DMAT、郡市医師会に整備した携帯型防災無線装置の保守管理を行う。 ○災害医療の基礎的知識と技術を習得するため災害時医療研修（JPTEC、BDLS）に対して補助を行う。 ○厚生労働省において開催される災害医療コーディネーター研修に参加するための旅費を支援する。 ○DMATインストラクターを養成するために、インストラクター受験資格取得のため、DMAT隊員養成研修の講師としての実習研修に参加するための旅費を支援する。 ○DMATロジスティックチーム隊員養成研修に参加するための旅費を支援する。 ○多機関との連携体制を構築するために、医療本部研修および現場活動研修を実施する。</p>													
[受益者] DMAT						[想定される受益者数] 152人							
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況	なし						
[事業の評価]													
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価					
機器保守点検を実施し、適切な管理を実施 人材育成および研修の実施								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

災害派遣医療チーム（DMAT）体制整備事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上栄志		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H24 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	実行、補助												
補助率	国10/10												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	10,720	2,000			8,720	医療施設運営費等補助金							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点						
当初予算額の推移		3,901	2,877	11,482	9,961	10,720							
2月現計予算額の推移		3,901	6,375	11,482	9,961								
決算額の推移		3,065	5,284	8,587									
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	DMATチーム数 (目標) 実績	(21) 21	(22) 22	(23) 23	(23)	(23)	各医療機関のDMATチーム数を維持						
活動指標	(目標) 実績												
他県の状況	全国的に実施					関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 災害派遣医療チーム（DMAT）派遣体制整備事業 (役割分担) DMAT隊員が災害現場へ出動する際の損害保険					

福井県子ども急患センター利用環境改善事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志		
事業主体	福井県					事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H31 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	補助												
補助率	10/10												
福井ふるさと元気宣言における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [先進的な医療と福祉]				関連する県の計画等		[第7次医療計画]						
[事業目的] 小児患者や保護者への小児医療サービス向上のため、現在は福井市休日急患センターを間借り（共用）している福井県子ども急患センターの利用環境の改善を図る。													
[事業内容] 福井県子ども急患センターは、平成23年度の開設以降、休日など時間外診療に対応した初期医療を担い、受診者数は年間約1万人で推移。小児夜間輪番病院の受診者数は減少し、当初の目的であった小児科勤務医の負担軽減につながっている。 今後、小児患者や保護者への小児医療サービス向上のため、現施設の2階フロア(福井市保健センター)を改修し小児科専用とすることで、待合室や診察室スペースを拡大するなど、利用環境の改善を図る。 補助対象：福井市 補助内容：福井県子ども急患センターの改修設計費への補助													
[受益者] 県民						[想定される受益者数]							
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況	子ども急患センターの運営については、嶺北11市町と県、医師会等で子ども急患センター運営委員会を組織						
[事業の評価]													
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価					
								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

福井県子ども急患センター利用環境改善事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志					
事業主体	福井県				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	■ 実行予算		事業 開始 年度	H31 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度		
事業実施方法	補助					□ 法定受託事務			□ 補助金						□ その他	
補助率	10/10															
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等								
予算額	7,392			(繰入) 7,392				地域医療介護総合確保基金								
[予算額の推移等]													(単位：千円)			
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点									
当初予算額の推移						7,392										
2月現計予算額の推移																
決算額の推移																
前年度までの 主な増減理由																
[成果指標等の推移]																
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠									
成果指標	受診者数	(目標) 実績	(10,000) 10,487	(10,000) 10,638	(10,000) 10,297	(10,000)	(10,000)									
活動指標		(目標) 実績														
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)								

ドクターヘリ共同利用事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志								
事業主体	県					事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H30 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度						
事業実施方法	直営																		
補助率	—																		
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [先進的な医療と福祉]				関連する県の計画等			[第7次医療計画]											
[事業目的]																			
嶺南地域および大野市和泉地区においてドクターヘリを共同利用し、救急要請時や災害時に、医師がいち早く現場に到着し重症患者を診療するとともに、搬送時間を短縮することにより、救急搬送体制の強化を図る。																			
[事業内容]																			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 運航調整委員会を開催し、出勤要請基準の見直しや事例検証等を行う。 ・ 運航会社に委託して、ランデブーポイントを調査・設定し、数を増加させる。 ・ 関西広域連合と岐阜県からの応援運航の実績に応じ、経費を負担する。 																			
[受益者]						[想定される受益者数]													
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況													
[事業の評価]																			
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価											
関西広域連合との共同運航を実施 岐阜県との共同運航について協議								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額								
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了									
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他									

ドクターヘリ共同利用事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	直営												
補助率	-												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	32,322	66			32,256	医療提供体制推進事業費補助金							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点						
当初予算額の推移					18,800	32,322							
2月現計予算額の推移					11,300								
決算額の推移													
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	(目標) 実績												
活動指標	共同運航を継続実施 (目標) 実績												
他県の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 45道府県で導入済 (単独導入43、共同運航2(福井県、京都府)) ・ 未導入は4都県(東京都、香川県) 					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

緊急時安全対策事業(安定ヨウ素剤の配布体制の整備)

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	県					事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	事業区分 <input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H26 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度	
事業実施方法	直営											
補助率	—											
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [先進的な医療と福祉]					関連する県の計画等		[第7次医療計画]				
[事業目的]												
「福井県地域防災計画原子力災害対策編」および国の解説書「安定ヨウ素剤の配布・服用に当たって」に基づき、原子力施設から5km圏内の住民へ安定ヨウ素剤を事前配布するとともに、30km圏内の住民を対象に緊急時の配布体制を整備する。												
[事業内容]												
(1) 事前配布 ・継続して配布説明会(更新)を開催 ・意向調査により住民のニーズに沿った説明会開催方法を実施 対象者 5km圏内の住民(服用不適者を除く) 5市町 約1万人 配布方法 説明会を開催し、医師等が住民に副作用等を説明して配布 所要経費 医師等の報償費・旅費、医療機関での説明会における医師・薬剤師の問診業務委託費用 他												
(2) 緊急時の配布体制の整備 対象者 30km圏内の住民 12市町 約34万人 備蓄数量 国の交付金で示す整備量のめやす(対象者の1回分×3)を購入し備蓄 ・各備蓄場所にシンチレーションサーベイメータおよびポケット線量計を配備												
[受益者] 県民						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (実績)	事業名				市町との連携状況					PAZ圏内5市町と連携し、配布説明医会(更新)を開催	
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価				
安定ヨウ素剤配布数・・・5市町で6,398人に配布(更新)				安定ヨウ素剤の事前配布は、転入・転出、年齢到達、死亡等がある中、毎年度継続していくことが必要であるため引き続き実施する				<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 終期の見直し <input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> その他	見直し額	

緊急時安全対策事業(安定ヨウ素剤の配布体制の整備)

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	直営												
補助率	-												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	31,682	31,682				原子力発電施設等緊急時安全対策交付金							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点						
当初予算額の推移		50,661	59,284	47,160	26,237	31,682							
2月現計予算額の推移		45,776	67,009	47,160	26,237								
決算額の推移		44,216	51,776	25,487									
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	安定ヨウ素剤配布率 (目標) 実績	80.9%	79.9%	52.7%	64.8%		安定ヨウ素剤の事前配布については、転入・転出、年齢到達者を含め、配布可能な住民への確実な配布に努める						
活動指標	安定ヨウ素剤配布数 (目標) 実績	8,129	8,013	5,158	6,398								
他県の状況	立地および隣接の9道府県が事前配布を実施 (鹿児島県、愛媛県、佐賀県、長崎県、京都府、 島根県、北海道、新潟県、茨城県)					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

緊急時安全対策事業(被ばく医療用放射線測定機器等の整備)

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志		
事業主体	県					事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度	H25 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	補助												
補助率	—												
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [先進的な医療と福祉]						関連する県の計画等		[第7次医療計画]				
[事業目的]													
「福井県地域防災計画原子力災害対策編」に基づき、発電所から30km圏内の住民避難時のスクリーニングに用いる放射線測定機器を配備する。また、地域の拠点として救急医療や被ばく医療を行う「原子力災害拠点病院」に必要な設備の整備を行う。													
[事業内容]													
○原子力災害拠点病院に必要な設備の整備													
(1) 施設整備													
ネットワーク環境構築 × 1式													
・緊急時医療安全対策施設内に電子カルテ用LAN・無線LAN等を整備													
(2) 資機材整備													
①医療用カメラシステム × 3式													
②搬送用ストレッチャー、車椅子 × 3式													
③防護服、養生シート等 × 1式													
④原子力災害派遣医療チーム用資機材(ベッドサイドモニタ、輸液ポンプ、AED) × 1式													
[受益者] 県民						[想定される受益者数]							
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況							
[事業の評価]													
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価					
①救急処置施設整備 天吊式無影灯整備 × 1式								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
②原子力災害医療派遣チーム活動用資機材 チーム制服 × 15式 ポケット線量計 × 20式 医療機器(エコー(携帯型)) × 1式								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

緊急時安全対策事業(被ばく医療用放射線測定機器等の整備)

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務		■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H25 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	補助					□ 法定受託事務						
補助率	-											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	25,800	25,800				原子力発電施設等緊急時安全対策交付金						
[予算額の推移等] (単位:千円)												
区 分	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点						
当初予算額の推移	30,327	13,220	102,937	17,963	25,800							
2月現計予算額の推移	30,327	13,220	55,957	17,963								
決算額の推移	25,762	12,262	43,649									
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	スクリーニング場所31か所分の測定器等の整備 (目標) (28) (31) (31) (31) (31)	(28)	(31)	(31)	(31)	(31)						
	実績	21	31	31	31	31						
活動指標	放射線測定機器整備数 (シンチレーション、ポケット線量器) (目標) (84) (82) (42) (20)	(84)	(82)	(42)	(20)							
	実績	84	82	42								
他県の状況	原子力発電所立地県等で実施				関連事業の有無・役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

看護師等修学資金貸与事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志															
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	S37 年度 経過年数 58 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H33 年度														
事業実施方法	県直営（申請者へ貸与）																									
補助率	-																									
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [県民の健康サポートシステム] 政策 [先進的な医療と福祉]				関連する県の計画等		[第7次医療計画]																			
[事業目的]																										
<p>質の高い医療サービスを提供していくためには、資質の高い看護職員を十分確保していくことが不可欠である。また、新規労働力となる若年人口が減少する中で、高齢人口の増加により看護職員の需要は一層増加していくと考えられる。そこで、看護職員の県内定着をはかるため、修学資金の貸与を行うことで学生の修学を容易にし、県内への就労を促進する。</p>																										
[事業内容]																										
<p>看護学生に対し修学資金の貸与を行うことで学生の修学を容易にし、県内への就労を促進する。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;"></th> <th style="width: 15%;"></th> <th style="width: 10%;">貸与月額</th> <th style="width: 60%;">返還期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">県内養成施設</td> <td style="text-align: center;">国公立</td> <td style="text-align: center;">2万円</td> <td>・県内就業者 1年間の返還猶予および貸与期間の2倍を超えない期間で返還 ・県外就業者 貸与期間と同じ期間で返還</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">民間立</td> <td style="text-align: center;">4万円</td> <td>・県内就業者 1年間の返還猶予および貸与期間の3倍を超えない期間で返還 ・県外就業者 貸与期間と同じ期間で返還</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">県外養成施設</td> <td></td> <td style="text-align: center;">6万円</td> <td>・県内就業者 1年間の返還猶予および貸与期間の3倍を超えない期間で返還 ・県外就業者 貸与期間と同じ期間で返還</td> </tr> </tbody> </table>														貸与月額	返還期間	県内養成施設	国公立	2万円	・県内就業者 1年間の返還猶予および貸与期間の2倍を超えない期間で返還 ・県外就業者 貸与期間と同じ期間で返還	民間立	4万円	・県内就業者 1年間の返還猶予および貸与期間の3倍を超えない期間で返還 ・県外就業者 貸与期間と同じ期間で返還	県外養成施設		6万円	・県内就業者 1年間の返還猶予および貸与期間の3倍を超えない期間で返還 ・県外就業者 貸与期間と同じ期間で返還
		貸与月額	返還期間																							
県内養成施設	国公立	2万円	・県内就業者 1年間の返還猶予および貸与期間の2倍を超えない期間で返還 ・県外就業者 貸与期間と同じ期間で返還																							
	民間立	4万円	・県内就業者 1年間の返還猶予および貸与期間の3倍を超えない期間で返還 ・県外就業者 貸与期間と同じ期間で返還																							
県外養成施設		6万円	・県内就業者 1年間の返還猶予および貸与期間の3倍を超えない期間で返還 ・県外就業者 貸与期間と同じ期間で返還																							
[受益者]						[想定される受益者数]																				
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況	なし																			
[事業の評価]																										
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価																		
新規貸与者	民間立	3名		制度周知の強化	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額																		
	県外	1名			<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了																			
継続貸与者	民間立	2名			<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他																			
	県外	1名																								
県内就業者	2名 (卒業者2名)																									

看護師等修学資金貸与事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	S37 年度 経過年数 58 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H33 年度
事業実施方法	県直営(申請者へ貸与)					□ 法定受託事務						
補助率	-											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	5,280			(諸) 6,645	△ 1,365	貸付金元利収入						
[予算額の推移等] (単位: 千円)												
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点					
当初予算額の推移		15,120	11,520	9,120	8,160	5,280	制度周知の強化					
2月現計予算額の推移		8,880	3,000	3,600	2,160							
決算額の推移		8,880	2,700	3,600								
前年度までの 主な増減理由	貸与申請者の増減											
[成果指標等の推移]												
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	貸与した卒業生のうち県内就業した者の割合 (目標)	(95%)	(95%)	(95%)	(95%)	(95%)	県内就業を促進する					
	実績	92%	100%	100%	100%							
活動指標	新規貸与者数 (目標)	(15)	(12)	(12)	(11)	(8)	支援が必要な学生に貸与する					
	実績	4	1	4	1							
他県の状況	看護師等修学資金貸与事業を 実施している都道府県 41都道府県 実施していない都道府県 6県 (岐阜県、大阪府、兵庫県、広島県、愛媛県、佐賀県)					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)				

看護師等就業推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	一部内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志			
事業主体	県（看護協会委託・一部県執行）				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		事業 開始 年度	S50 年度 経過年数 45 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	委託													
補助率	-													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [先進的な医療と福祉]				関連する県の計画等		[第7次医療計画]							
[事業目的]														
超高齢化の進展に伴い、保健・医療・福祉分野でのニーズの増大等による看護師不足に対応するため、県内での就業促進に必要な事業を行う。														
[事業内容]														
委託先：福井県看護協会（一部地域医療課執行） 内 容： 拡（1）ナースセンター運営事業：ナースセンター事業の実施内容の評価・検討、PR、就業状況調査、コンピューターシステムの設置、嶺南サテライトの設置、 人件費（12,231千円） （2）ナースセンター就業支援事業：離職時の届出制度の実施、就労斡旋、再就業支援、ハローワークとの連携、就職相談会の開催（1,012千円） （3）「看護の心」普及事業：一日看護体験の実施（高校生対象）、看護職のPR（787千円） （4） 拡 中小病院等看護師確保支援事業 ・看護学生インターンシップ事業：県内外看護学生のインターンシップ支援（469千円） ・中小規模病院等合同就職説明会：県内中小規模病院等が合同で就職説明会を行う（2,181千円）														
[受益者] 看護職員						[想定される受益者数] 12,241人								
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		なし						
[事業の評価]														
前年度の実績			実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価							
・H26年度よりハローワークとの連携し、出張相談会の開催や就業相談とナースセンターのPRを行い再就業者数の増加に繋がっている。 ・県内就業促進のためのインターンシップ事業は、参加希望者が多く、県外学生の参加も年々増加、県内就業率(70%前後)の維持につながっている。			・新たに中小規模病院等の合同就職説明会を行い、県内就業の意識を高める。				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額				
							<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了					
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他					

看護師等就業推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	一部内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	県（看護協会委託・一部県執行）				事務 区分	■ 自治事務		■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	S50 年度 経過年数 45 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	委託					□ 法定受託事務						
補助率	—											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	16,680			(繰入) 4,322	12,358	地域医療介護総合確保基金						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点					
当初予算額の推移		23,112	15,397	15,455	13,972	16,680	・新たに中小規模病院等の合同就職説明会を行い、県内就業の意識を高める。					
2月現計予算額の推移		23,975	15,397	15,455	13,972							
決算額の推移		22,910	15,251	14,444								
前年度までの 主な増減理由	<ul style="list-style-type: none"> ・人件費の増額 ・第6次NCCS機器入替による増額 ・中小病院等看護師確保支援事業の拡充による増額（中小規模病院等の合同就職説明会の実施） 											
[成果指標等の推移]												
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	看護職員従事者数 (目標)	(12,146人)	(12,357人)	(12,357人)	(12,357人)	(12,357人)	目標：看護職員需給見通しによる需要数 実績：看護職員従事者届出による実数（30年度調査）					
	実績	—	12,241人	—	未実施							
活動指標	再就業者数 (目標)	(460人)	(460人)	(460人)	(465人)	(465人)						
	実績	410人	442人	462人								
他県の状況	<p>【石川県】 ナースセンター再就業支援事業（ナースセンター機能の強化、ハローワークとの連携）、未就業者看護職員再就業支援研修、看護の魅力啓発強化・県内就業促進（中高生に対する普及啓発、就職ガイダンス、病院見学会の情報提供）、看護師等免許保持者届出事業、ナースセンター人件費等</p> <p>【富山県】 看護師等就労促進事業（ナースセンター事業：就業相談、再就業支援研修、ハローワークとの連携）、看護師等就業支援サテライト事業、看護師等免許保持者届出事業、看護師等養成機関PR事業、Uターン促進事業、看護職員応援サイトの開設、ナースセンター人件費等</p>					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （役割分担）				

看護職員資質向上推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	一部内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志			
事業主体	県（看護協会委託・医療機関補助）				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他		事業 開始 年度	H8 年度 経過年数 24 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	委託・補助													
補助率	県1/2 医療機関1/2													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [先進的な医療と福祉]				関連する県の計画等		[第7次医療計画]							
[事業目的]														
医療の高度化・専門分化やヘルスケアニーズの多様化に対応した看護サービスを提供するため、実践的看護能力を備えた看護職者の育成を行う。														
[事業内容]														
委託先：福井県看護協会														
内 容：														
(1) 研修内容の協議														
①看護職員研修推進協議会：県内看護職のためのより質の高い研修プログラムの検討（337千円）														
(2) キャリア段階に応じた支援														
①新人看護教育充実事業：県内医療機関に採用された新人看護職員や新人看護教育に携わる看護師に対する研修の開催（10,177千円）														
②看護師等実習指導者育成事業：看護学生に指導を行う実習指導者の育成を目的とした研修の開催（1,516千円）														
③看護管理能力育成研修事業：看護管理者を対象に管理・教育体制等に関する研修の開催（2,047千円）														
(3) 全キャリア段階に応じたスキルアップ支援														
①看護専門分野スキルアップ事業：各医療機関のニーズにあった専門的内容の出前研修や技術的指導（認定看護師の派遣）（4,597千円）														
②在宅看護人材キャリアアップ事業：地域医療連携に従事する看護師や訪問看護師の確保と実践力向上を図るための支援（1,762千円）														
[受益者] 看護職員、県民						[想定される受益者数] 12,241名								
前事業の有無・実績		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 新人看護職員研修事業・訪問看護推進事業 (実績) ○新人看護職員研修事業：新人看護職員研修ガイドラインに沿った研修を実施している病院への補助、看護協会への委託による集合研修の開催 ○訪問看護推進事業：訪問看護ステーション管理者研修、退院支援研修、訪問看護師養成講習会、訪問看護スキルアップ事業、訪問看護アドバイザー派遣事業 ⇒研修関係事業のため、H28年度より看護職員資質向上推進事業に統合。				市町との連携状況		なし						
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価						
・中小規模病院等の看護師は外部での研修に参加しにくい状況にあるため、H26年度より認定看護師を活用した出前研修の事業を開始した。各医療機関や訪問看護ステーション、社会福祉施設等の施設ニーズに合った研修を開催できており、希望する医療機関も多く、研修受講者数は増加している。 ・在宅キャリアアップ事業はすべてのコースにおいて受講予定数を上回っており、多くの参加希望がある。				・在宅医療の推進や医師の働き方改革によるタスク・シフティング（業務の移管）を推進するため、医師又は歯科医師の判断を待たずに包括的な医師の指示のもと、手順書により一定の診療補助を行う看護師の養成が必要となっている。そのため、看護師の特定行為研修制度の理解促進を目的とした研修会を開催する。				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 1,677			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

看護職員資質向上推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	一部内	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	県（看護協会委託・医療機関補助）				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H8 年度 経過年数 24 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	委託・補助											
補助率	県1/2 医療機関1/2											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	20,436			(繰入) 20,436		地域医療介護総合確保基金						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点					
当初予算額の推移		29,404	21,014	21,375	22,113	20,436	災害対応看護職員確保事業の廃止（△411千円）					
2月現計予算額の推移		28,692	20,160	19,504	20,883							
決算額の推移		28,692	18,269	17,604								
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	看護職員従事者数 (目標)	(12,146人)	(12,357人)	(12,357人)	(12,357人)	(12,357人)	目標：看護職員需給見通しによる需要数 実績：看護職員従事者届出による実数（30年度調査）					
	実績	—	12,241人	—	未実施							
活動指標	研修等受講者数 (目標)	(1120人)	(3700人)	(4,500人)	(5,500人)	(5,500人)	新人看護職員研修事業、看護専門分野スキルアップ事業の受講者が大きく増加。また、在宅看護人材キャリアアップ事業（社会福祉施設コース）の受講者も増加したため、研修受講者数が増加した。					
	実績	3,674人	4,366人	5,295人								
他県の状況	(石川県) 看護師資質向上研修（看護協会、県立看護大学における各種研修、がん・認知症などに対する資質向上研修、認定看護師を活用した専門的看護実践力研修）、新人看護職員研修（新人・指導者）、看護教員資質向上研修、認定看護師育成支援事業、特定行為研修事業（受講費補助等）(H30～) 等 (富山県) 看護職員資質向上実務研修、看護教員継続研修、がん専門分野における質の高い看護師育成、看護職員研修補助、新人看護職員研修、新人看護職員指導者研修、看護管理者連絡会議、認定看護師育成研修支援、訪問看護推進事業、特定行為研修支援 等					関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)				

外国人看護師候補者就業研修支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志				
事業主体	県（医療機関補助）				事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	□ 実行予算	事業 開始 年度	H24 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度			
事業実施方法	補助												□ 法定受託事務	■ 補助金	□ その他
補助率	国庫10/10														
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [先進的な医療と福祉]				関連する県の計画等		[第7次医療計画]								
<p>[事業目的]</p> <p>外国人看護師候補者が県内で就労する上で必要となる日本語能力の取得, および外国人看護師候補者を受け入れる施設の研修支援体制の充実を図ることを目的とする。</p>															
<p>[事業内容]</p> <p>補助対象 1 医療機関</p> <p>事業内容</p> <p>(1) 日本語習得支援事業 外国人看護師候補者に対し、日本語学校等への就学や日本語講師を招聘など外国人看護師候補者の日本語能力の向上を図る。 (補助額 : 候補者等 1 人当たり 117 千円 × 1 人 = 117 千円)</p> <p>(2) 就労研修支援事業 外国人看護師候補者に対する国家資格の習得に向けた研修が適切に実施されるよう、受け入れる施設における研修支援体制の充実を図る。 (補助額 : 1 施設当たり 461 千円)</p>															
[受益者] 看護職員						[想定される受益者数] 12,241名									
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		なし							
[事業の評価]															
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価							
・H29年度より県内1医療機関においてフィリピンからのEPAを1名受け入れることに伴う補助金申請あり								□ 拡充	□ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額				
								■ 継続	□ 休止	□ 完了					
								□ 整理統合	□ 廃止	□ その他					

外国人看護師候補者就業研修支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	健康福祉部	課名	地域医療課	課長名	池上 栄志	
事業主体	県（医療機関補助）				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H24 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)
事業実施方法	補助					□ 法定受託事務			<input type="checkbox"/> 補助金		経過年数	
補助率	国庫10/10								<input type="checkbox"/> その他		8 年	
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	578	578				国庫（医療提供体制推進事業補助金）						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点					
当初予算額の推移		0	0	578	578	578	なし					
2月現計予算額の推移		0	0	578	578							
決算額の推移		0	0	289								
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	看護職員従事者数 (目標) 実績	(12,146人) —	(12,357人) 12,241人	(12,357人) —	(12,357人) 未実施	(12,357人)	目標：看護職員需給見通しによる需要数 実績：看護職員従事者届出による実数（30年度調査）					
活動指標	受入れ者数 (目標) 実績	(1) 0	(1) 0	(1) 1	(1) 1	(1)	外国人看護師候補者の受け入れに伴ない支援を行う医療機関数					
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)				